

# 敷島印刷のSDGsの取り組み

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、お客さまと共に持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

## ■ お客さま、お取引先さまと共に持続可能な社会を目指します！



印刷業という紙を扱う企業の責任として、自社だけでなく、お客さまやお取引先さまと共にサステナブル用紙の利用を促進するなど、サプライチェーン全体でSDGsの達成に貢献してまいります。



### 【具体的な取り組み】

- ・再生紙の積極的活用
- ・FSC認証紙、再生紙の積極的な利用の啓蒙
- ・ユニバーサルデザインの標準採用 など

## ■ 脱炭素経営の推進による環境負荷の低減を目指します！



カーボンニュートラル社会を目指すべく、事業で使用する電気の再生可能エネルギー由来電気の導入や省エネの推進、既存資源の有効活用より、CO<sub>2</sub>排出量の削減・環境負荷の低減に努めてまいります。



### 【具体的な取り組み】

- ・本社の電気を再エネ100%メニューの電気に切り替え
- ・納品作業時の包装資材等の再利用
- ・社用車のエコカーへの変更検討 など

## ■ 社員一人一人が働きやすい職場環境を構築！



社員一人一人が自ら効率的な働き方を考え、時間労働を削減することで、働きやすい職場環境を醸成しています。

また、女性の管理職登用や子育て世代が柔軟に働きやすい仕組み、シニア層の雇用機会の創出など、多様な働き方が可能な職場づくりを進めています。



### 【具体的な取り組み】

- ・残業時間の目標設定（時間外労働削減の取り組み）
- ・育児休暇、復職のしやすい環境の整備 など

| 取組内容   | 目 標  |  | 達成を目指すSDGs  |
|--|--|--|---|
|  | 現 在  | 2030年  |   |
| <p><b>① サステナブル用紙の利用推進による環境負荷の低減</b></p> <p>当社内で使用する用紙について、FSC認証紙や再生紙などのサステナブル用紙を積極的に活用していくことで、環境、特に森林資源への負荷低減に貢献していく。</p>  | サステナブル用紙購入率<br>97.9%<br><br>うちFSC認証紙購入率<br>76.5%                                       | サステナブル用紙購入率<br>100%<br><br>うちFSC認証紙購入率<br>90%                                      |     |
| <p><b>② お客さまと共に環境負荷の低減を実現</b></p> <p>お客さまにも積極的にサステナブル用紙の利用を提案し、お客さまと共に森林保全や環境負荷の低減に貢献していく。</p>   | 利用提案件数：5件／年<br><br>採用件数：2件／年   | 利用提案件数：30件／年<br><br>採用件数：15件／年   |          |
| <p><b>③ 本社のCO<sub>2</sub>排出量の削減</b></p> <p>再生可能エネルギー100%の電気への切り替え、社用車のエコカーへの切り替えなど、本社で発生するCO<sub>2</sub>排出量の削減に取り組み、地球温暖化の抑制に貢献していく。</p>                             | 本社電気の再エネ導入率<br>0%<br><br>本社のCO <sub>2</sub> 排出量<br>66.8tCO <sub>2</sub> ／年             | 本社電気の再エネ導入率<br>100%<br><br>本社のCO <sub>2</sub> 排出量<br>33.4tCO <sub>2</sub> ／年(▲50%) |     |
| <p><b>④ ワーク・ライフ・バランスの推進</b></p> <p>従前より業務効率化や社員の意識改革に取り組むことで、時間外労働の大幅な削減を実現。今後も同程度の残業時間を維持すると共に、社内環境のIT化等、さらに業務効率化を進めることで、有給休暇の取得率向上に取り組み、全社員のワーク・ライフ・バランスを実現する。</p> | 時間外労働平均<br>67時間05分／年※<br><br>有給休暇取得率<br>41.8%<br><br><small>※新型コロナの影響を鑑み2019年度</small> | 時間外労働平均<br>60時間／年<br><br>有給休暇取得率<br>50.0%  |    |
| <p><b>⑤ サプライチェーン全体でのSDGsの取り組み推進</b></p> <p>既存の協力会社に対してSDGsの取り組みの重要性を伝えていくと共に、SDGsに積極的に取り組んでいる協力会社を新たに開拓することで、サプライチェーン全体でのSDGs達成に貢献する。</p>                            | SDGs取組業者件数<br><br>3社   | SDGs取組業者件数<br><br>20社  |    |